

## 総務常任委員会における消防団との懇談会報告書

- 1 開催日時 平成26年8月18日（月）午後1時
- 2 会場 市役所 4階第2委員会室
- 3 テーマ 本市における消防団活動の現状について

### 4 参加者

#### (1) 八千代市消防団

消防団長，消防副団長 2名，方面隊長 2名，方面副隊長 1名

#### (2) 八千代市議会総務常任委員

委員長	塚本路明	副委員長	安原哲
委員	江野澤隆之	委員	奥山智
委員	松崎寛文	委員	緑川利行
委員	山口勇		

### 5 開催の趣旨

消防団については、国において消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律、いわゆる消防団支援法が昨年12月に施行され、消防団の強化及び団員加入の促進を図ること等が求められている。同法の施行により、本市を含めた自治体は、近年発生している局地的な豪雨及び台風、並びに、今後起こり得る首都直下地震への対応のため、消防団を中心とした地域防災力の強化推進の取り組みを行うこととなる。

そこで本委員会では、本市消防団の現状を団員から直接聞き、その声を今後の委員会活動に活用しようと考え、上記テーマで懇談会を開催した。

### 6 懇談会の経過

会の冒頭、本委員会委員及び消防団員の自己紹介の後、消防団長からの本市消防団活動の現状についての説明を受け、フリートーク方式での意見交換を行った。

具体的には主に、消防団員の費用弁償について、消防団車両について、女性消防団を含めた分団の活動費について及び消防団員の確保について活発な意見交換がなされ、本委員会委員からは、市は、消防団支援法を踏まえた団員の処遇改善を図るべき、自治会を中心に消防団活動の理解を深めるための広報活動を行うべき、また自主防災組織との連携を深める施策を積極的にすべきとの意見などが出されたところである。

本会は、開始から2時間ほど続き、消防団長から本会の総括の言葉をいただいた後、終了した。



## 7 懇談会を終えて

消防団との懇談会を終えて、各委員からは、消防団から忌憚のない意見を聞いたことはよかった、消防団活動の実態を聞いてよかった、懇談会を行った時期もよかったなど懇談会の開催に好意的な意見が多数あり、本委員会においては、次期の本委員会においても同様な取り組みを行うべきとの結論は一致したところである。